

番組「すたあと かたたたきでなかよし」を活用した本時案

新潟市立新潟小学校 教諭 三星雄大

月
日

活動名

かたたたきでなかよし

活動のねらい

番組を視聴しながら「かたたたきでなかよし」の活動に取り組むことを通して、リズムに合わせて友達と同じ動きをしたり、自分が考えた動きを友達と一緒にしたりすることによって、友達と一緒に活動することの楽しさを実感する。

本時の展開

時間	主な学習活動	指導上の留意点
7	1. 番組を視聴し、活動に見通しをもつ。 「かたたたきでなかよし」 ・2回ずつたいて、1回ずつたたくところが難しいね。 ・僕は、全部できたよ。	○視聴しながら、リズムに合った動きをする子どもがいる。主体的に活動に取り組もうとする姿を認め、活動への意欲をもたせる。
5	2. 遊び方を知る。 ・だんだん速くは難しいね。 ・〇〇さんの動き上手だね。僕も負けなぞ。	○最初は、8拍→4拍→2拍→1拍のリズムをみんなで表現する場を設定する。慣れてきたら、だんだんテンポを速くしたり男子だけや女子だけ行ったりするなど、さまざまな指示で楽しくリズムを体得できるようにしていく。
5	3. 他の動きも考えて遊ぶ。 ・グーとパーを交互にしてみよう。 ・前に動きながらかたたたきしてみよう。	○活動はさまざまな方法で実施できる。学級の人数や実態を基に選択できるとよい。 例) ①さまざまな友達と活動できるようにグループを固定しない。 ②グループを固定してリズムかたたたき発表会を行う。
5	4. 活動した感想を出し合う。 ・みんなでリズムにのって動く楽しい。 ・別のリズムでもやってみよう。	○振り返りの際に紹介できるようにタブレット端末で撮影してもよい。

新型コロナウイルス感染症対策で配慮すること

- ・子ども同士が向き合っている場合は、マスクを鼻までしっかりと覆った状態で行いましょう。
- ・活動前と後には手洗いをしっかりとしましょう。